

救急救命士向けの病院前周産期救急対応講習の開催

事業の概要 本事業は群馬県内の母体・新生児救命体制の充実に向け、救急救命士に病院前周産期救急対応・新生児蘇生法を取得してもらうことを目的とする。群馬県内の救急救命士、救急隊員、消防吏員を対象に病院前周産期救急および病院前新生児蘇生法講習会を令和4年に策定し初回開催を行った。本講習会を多くの対象者に提供し、群馬県の周産期医療の更なる充実を目指す。

受講対象者 群馬県内の救急救命士、消防職員

研修内容 群馬県の救急搬送事情、産婦人科救急疾患の搬送モデル、分娩切迫事案の搬送モデル、分娩介助、分娩後の処置の実施、新生児蘇生法、救急車内分娩の実施など

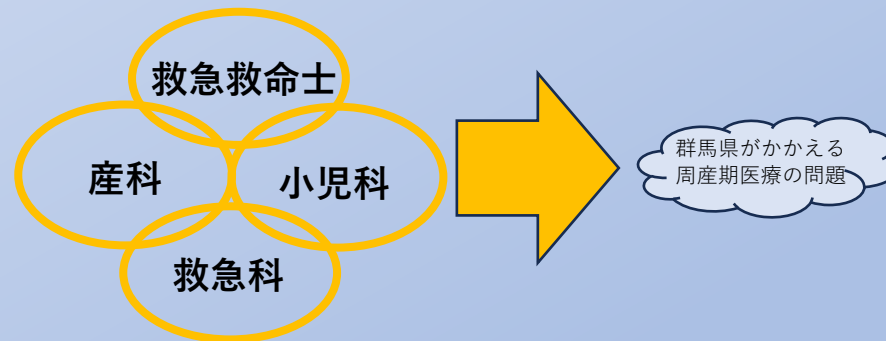
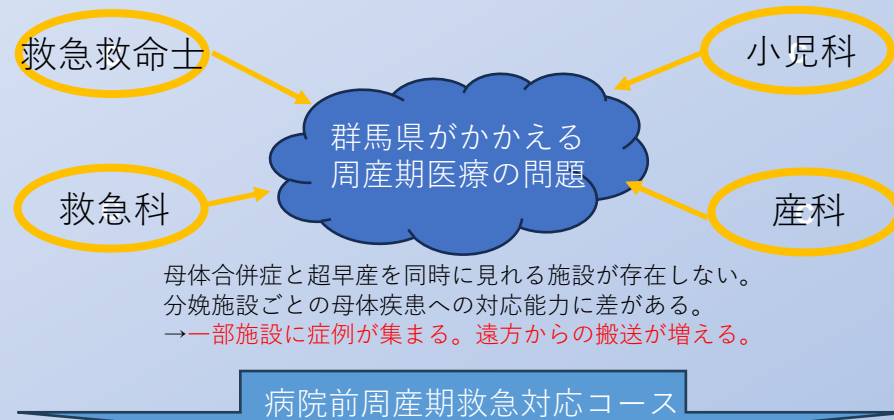
研修予定日時 2024年1月6日・7日9時～17時 2日間開催を予定

会場 群馬大学医学部附属病院

講師 県内の産婦人科医/助産師、救急医/救急救命士、小児科医

<コーススケジュール>

9時	コース開始	
9時10分	群馬県の周産期事情、救急事情	講義
9時40分	救急要請訓練	ワーク
10時	分娩介助、分娩後の処置 気をつけるべき状態	実技
11時	搬送決定訓練	ワーク
12時	休憩	
13時	NCPR Pコース開始	
13時	プレテスト開始	
13時5分	講義	講義
13時45分	基本手技の実演	実技
14時35分	休憩	
14時40分	ケースシナリオの実習	実技
15時40分	ポストテスト	
15時55分	NCPR Pコース終了	
16時00分	救急車内分娩	実技
16時45分	closing	
17時00分	終了	



事業のイメージ図



最終目標

救急救命士の安心・安全な職務遂行
群馬県民の母児の安全を守る

午後は新生児蘇生法病院前コース(Pコース)であり、日本周産期新生児医学会公認